

ひらた医院 NEWS

2019年6月1日

第 240 号

【日曜診療のお知らせ】



● 6/30 (日)



通常診察は午前中のみ行います。
ひらた医院では、皆様からのご要望で、
毎月1回日曜日、内視鏡検査を
ご予約の方を中心に診療しております。

※時折、最終日曜日ではない場合も
ございますのでご注意ください。
詳細は受付までお問い合わせください。

インターネットでも予約できます。
<https://e.inet489.jp/hrt7616>



☆ 今後のヘリカルCTの予定 ☆

2019年 6/25 (火) 9/26 (木)
7/24 (水) 10/26 (土)
8/27 (火) 11/20 (水)
12/17 (火)

いずれも10時からです(前日まで要予約)

毎週火曜日午後
に生花を診察室
前に活けていま
す。皆様の目の
保養になります
ように。

ひらた医院は医療を
通じて社会に貢献い
たします。

日	月	火	水	木	金	土
～ 2019年6月～						
5/26 休診	27	28	29	30 午前CT	31	6/1
2 休診	3	4	5	6 午前	7	8
9 休診	10	11	12	13 午前	14	15
16 休診	17	18	19	20 午前	21	22 夜間当番
23 休診	24	25 CT	26	27 午前	28	29
30 診察	7/1	2	3	4 午前	5	6

- 次回のヘリカルCTは6月25日(火)10時～です。
- 胃・大腸の内視鏡検査は毎日行っております。
- 検査のご予約やご相談、承っております。
- 会社の健康診断、入社や入学に必要な健康診も承っております。

ひらた医院

胃腸科・肛門科・内科・外科
〒870-1143 大分市田尻 478
代表 ☎ 097-548-7616
FAX 097-548-7626

☆ 診察順番予約専用 ☆
☎ 050-5533-1937

※ 4/26～変更になりましたので
ご注意ください

☆ 内視鏡センター直通 ☆

☎ 097-576-7618

内視鏡の予約はこちらまで

● 診察時間 ●

午前 9 時～12 時 30 分

午後 14 時～18 時

● 休診 ●

日・祝・木曜午後

院長 平田 孝浩

医学博士

外科専門医/消化器外科

認定医

平成 14 年 7 月 1 日 開院

☆ 健康の輪を広げる運動を
しています ☆

皆さんの周りの大切な方に
健康の大切さ、健康管理の重要性を
お話しください。

当院では、皆さんに「安心して内視鏡検査を受けていただきたい」「毎年検査を受けていただき、治る早期のがんで命を縮めてほしくない」という一心で、内視鏡センターを併設しております。検査の詳細につきまして
今回からシリーズ化してお伝えします。

保存版です！

何かあったら
どうしよう vol.95

シリーズ内視鏡検査 第1回

予約から診断結果まで

内視鏡検査の流れ

「何かあったらどうしよう」はひらた医院が発行する、ご自身のカラダのことを考えるきっかけとしていただくための新聞です。お楽しみに。

準備が
あるのね！

万全の状態で行う検査ができるように、様々な過程を経て内視鏡検査は行われております。予約から診断結果までの大まかな流れをご紹介します。

1 予約

検査の前には前受診が必要です。診察順番予約専用のお電話番号はこちらです。

TEL 050-5533-1937

※直接来院予約もできます。

2 前受診

薬歴、病気歴、オベをしたことがあるかなど問診を行います。検査日程の確認や検査の手順、使用する下剤の説明なども行います。

3 3日前

大腸カメラの場合：検査日の3日前から野菜や海藻類の食べ物を控えるべく柔らかい食事に変えて下さい。

6 検査後

検査後は最初に準備をした個室で目が覚めます。個室ですので他の患者さんに見られる心配はありません。目が覚めたら詳しい結果を説明します。

5 当日

大腸カメラの場合：自宅または当院にて下剤を飲み宿便を洗い流します。来院後は個室にて着替えていただきます。

胃カメラの場合：胃が空の状態で行うため朝から何も食べないで下さい。来院後は個別の部屋に入り、最初に喉を痺れさせる薬を舐めていただきます。両検査ともベッドに寝たまま検査室に移動し眠るお薬を注射した後に検査します。

4 前日

大腸カメラの場合：19時までに食事を済ませて、21時には下剤を飲み、その後は何も食べないで下さい。

(水やペットボトルのお茶は大丈夫です)

胃カメラの場合：20時までに食事を済ませて下さい。

(氷は20時以降に飲んでも構いません)

シリーズ内視鏡検査の第2回目は『前受診』について詳しくお伝えします。

「治るガンで死なせない」
を使命とし、日々奮闘中！

ひらた医院 院長 平田孝浩

ひらた医院では
「健康の輪」を
広げる取り組みを
行っています。
大切な方へ「健康の輪」を
広げていきましょう。

HIRATA CLINIC

院 長 パ パ ラ ッ チ



開院して17年が経ちました

2019年6月1日号
パパラッチ係発行



新緑の季節から梅雨へと季節が移り変わっていきますね。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。早いもので今年も半年が過ぎようとしています。早いといえば『ひらた医院』は開院して17年が経ちました。2002年7月の開院以来、多くの皆様に支えられて、今日を迎えることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

今までの歩みを振り返ってみれば、医療の道のりの出発点は私が3歳の時になります。戸次で『平田医院』を開院していた父が胃がんのため39歳で亡くなった時です。幼いながらも、病で家族を失う辛さが始まりました。医師として志半ばであっただろう父の意思を継ごう！と決心したのは10歳の時です。クラスのみんなの前で決意表明

の作文を読みました。川崎医科大学に合格した際には、父が残した家売って母が学費の工面をしてくれました。大学卒業後は、大分医科大学（現大分大学医学部）や国立長崎中央病院で熟達（じやくたつ）の医師の下で経験を積み重ね、大腸内視鏡検査の第一人者、岡本平次先生の手技に学ぶ機会を得て、内視鏡検査による胃がんや大腸がんの早期発見・早期治療に情熱を注ぐようになりました。2002年にこの地で開院し17年。今では、毎年約3,000例の内視鏡検査を施行し、大分県内だけではなく遠くは北海道からも『ひらた医院』の内視鏡検査を求めている方もいます。家族、先輩医師、スタッフ、患者様、いつも健康的で美味しい料理を作ってくれて院内では部長として陰となり日向となり支えてくれる妻。多くの方々への感謝を忘れずに、これからも『ひらた医院』は、皆様のお役に立てますように精進を重ねて参ります。一人で悩まず私に相談してください。私はいつでもここにいます。

院長の元気の源！ある日のごはんを大公開！



たこのアヒージョ



たけのこの天ぷら

キキ！見て！
美味しそう
だにゃー



リンリン（10歳）

ねてんだから
静かにして

キキ（3歳）

🌸 今月のお花 🌸



食中毒にご注意を

食中毒の主な原因である細菌は、気温が上がって湿気が多くなる梅雨から増殖が活発になります。生鮮食品は購入後、速やかに冷蔵庫に入れ、しっかり加熱して食べましょう。



ひらた医院HP

ひらた医院のホームページに
アクセスできるQRコードです。
アクセスしてください！！

先月から元号が令和になりました。元号や年号が変わっても変わらない平田院長の医療に対する想いを、これからも紙面に込めて、皆様にお届けいたします。 パパラッチ編集部